



報道関係各位

2020年6月24日

株式会社すかいらーくホールディングス

テイクアウト・レジ袋は今後も無料対応を継続します ～2019年12月より環境に配慮したバイオマスプラスチック使用～

株式会社すかいらーくホールディングス(本社・東京都武蔵野市、代表取締役会長兼社長・谷 真、東証一部:証券コード 3197)は、2019年12月より、すかいらーくレストランズ全店(ガスト、ジョナサン、バーミヤン、夢庵など約 2,800 店)で、テイクアウト・レジ袋を石油由来から環境に優しいバイオマスプラスチックに変更しています。2020年7月1日よりレジ袋が有料化されますが、高まるテイクアウト需要に最大限お応えし、お客様に熱々の商品をスムーズにお持ち帰りいただく観点から、引き続き無料対応を継続してまいります。

バイオマスプラスチックとは、生物資源(バイオマス)から作られた合成樹脂で、当社が使用している素材は、植物由来(サトウキビの絞りカス)の原料から作られています。2020年7月1日以降は、バイオマスプラスチックを25%以上配合したテイクアウト・レジ袋にて無料対応を継続します。

当社は、プラスチックごみの不適切な廃棄が世界的に深刻な環境問題となる中、日本全国に店舗を展開するレストランチェーンとしてその削減に取り組むことが社会における重要なステップになると考え、2018年12月より使い捨てプラスチック製ストローの使用を順次廃止し、2019年7月末でグループ全店の廃止を完了いたしました。2020年2月には宅配やテイクアウト用のカトラリーをバイオマスプラスチックへ変更し、現在、お弁当の容器包装についても環境に優しい素材への切り替え準備を進めています。

すかいらーくグループは、事業を通じたSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を重要課題と位置づけ、サステナビリティと社会価値増大を実現するため、さまざまな取り組みを行っております。今後も安全・安心な食の提供を通じて地域社会に貢献するとともに、地球環境保全にも積極的に取り組みます。

【企業情報】

商号 : 株式会社すかいらーくホールディングス(SKYLARK HOLDINGS CO., LTD.)
代表者 : 代表取締役会長兼社長 谷 真
事業内容 : フードサービス事業全般、その他周辺事業
上場市場 : 東京証券取引所第一部(証券コード 3197)
グループ店舗数 : 国内グループ 3,208 店 海外を含む 3,269 店 (2020年5月31日現在)

【報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社すかいらーくホールディングス CEO オフィス
広報担当:横田、北浦 TEL:0422-37-5310 E-MAIL: pr@skylark.co.jp